



上越歴史建築フォーラム2024



中山間地から沿岸部まで能登は様々な被害に苦悩している！

2024.
6/22 (土)
13:30~16:30(開場13:15)

会場：上越市レインボーセンター
1階 多目的ホール
上越市中央1-16-1 直江津駅より徒歩5分

定員：70名 入場無料

申込：裏面フォーム及びFAXにて申込み

基調
講演

「能登半島地震から半年 歴史ある建物と景観をどう守る!？」

講師 / 長谷川 順一 氏 (空匠舎・住まい空間研究所 主宰 建物修復支援ネットワーク 代表)

状況
報告

能登半島地震による市内文化財等の 被災状況と今後について

報告 / 上越市教育委員会 文化行政課

パネル
ディス
カッション

「被災文化財等の実態と修復に向けて」

- ◆コーディネーター：磯田 一裕 氏 (地域住環境建築研究所 主宰 当会代表)
- ◆コメントーター：長谷川 順一 氏 (空匠舎・住まい空間研究所 主宰)
- ◆パネリスト：瀧本 宜弘 氏 (特定非営利活動法人 上越名家ネットワーク理事長)
- 保坂 清美 氏 (リアルエステイトZest代表)
- 山岸 栄一 氏 (新潟県建築士会上越支部 支部長)

主催：上越の歴史的建造物と景観を守る会

本事業は新潟県建築士会地域づくり協働支援事業助成金を頂き実施しています。

後援：上越市教育委員会
新潟県建築士会上越支部
高田文化協会

「上越の歴史的建造物と景観を守る会」の設立趣旨

本年1月1日の令和6年能登半島地震では上越市でも震度5強の強い揺れと津波に見舞われ、3月18日現在で1,527件を数える建物被害がありました。その中には多くの歴史的建造物、特に土蔵や土塗壁（しっくい壁）の損壊が散見され専門家からの助言等が得られないまま十分修復可能な建物などが次々に解体・撤去されています。このままでは貴重な文化財である上越市域の歴史的建造物が知らぬ間に無くなっていく危機に直面しており、すぐにでもそれら歴史的建造物の救済に専門家が動かなければなりません。

当会は上越エリアにおける「歴史・文化の継承」を理念に掲げ、歴史的建造物および景観の「保存・再生・活用」を推進するため、主体的に調査・研究と市民への発信や行政等への提言を行い歴史的建造物および景観を活かしたまちづくりを行う事を目的として、新潟県建築士会所属のヘリテイジマネージャーを中心に市民有志らと共に令和6年3月に設立したまちづくり市民団体で、被災文化財等の歴史的建造物のレスキュー活動や市民フォーラムなどを行ってまいります。

上越の歴史的建造物と景観を守る会 代表 磯田 一裕

講師プロフィール

長谷川 順一 氏 空匠舎・住まい空間研究所主宰 建物修復支援ネットワーク代表



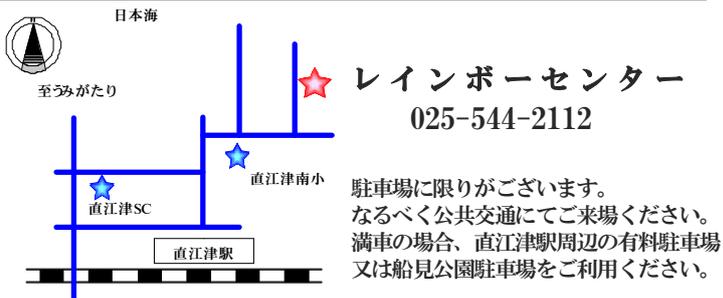
1961年新潟市生まれ。1983年中央大学法学部卒業。大手通信建設会在職時に2年間の欧州アフリカ駐在を経験し、地域の素材・風土に合った建築に触れる機会を得る。

その後住宅メーカー勤務などを経て二級建築士資格取得。2003年12月、建築事務所「住まい空間研究所」を新潟市にて設立し現在に至る。

2004年10月の新潟県中越地震発生以降、木造建築の適正な評価と修復可能性を追求・実証すべく、専門家ボランティアとして震災・水害等の自然災害被災地に入り、被災住宅修復相談会と調査・修復支援活動を展開。いづどこで起こるか分からない建物被害から、経済的にも精神的にも少しでも痛み少なくして、元の生活に戻ることのできる「修復」という選択肢を被災地に示す活動を続けている。

修復事例には、国の登録有形文化財も複数あり、地域に根差した歴史ある建物を誇りをもって次代に受け継ぐ人々を支援している。

会場案内



タイムテーブル

13:15~13:30	開場
13:30~13:40 (10分)	趣旨説明等 (磯田)
13:40~14:40 (60分)	基調講演 (長谷川順一氏)
14:40~15:00 (20分)	上越市文化行政課より状況報告
15:00~15:10 (10分)	休憩
15:10~15:50 (40分)	パネラー3名発表 (各10分)
15:50~16:20 (30分)	クロストーク、質疑応答
16:20~16:30 (10分)	まとめ (磯田)

◆申込みは右の二次元コード
又はFAXにてお申込みください。

◆お問合せはメールにてお願い
いたします。

地域住環境建築研究所 磯田まで

TEL&FAX : 025-543-6226

Mail : tiikiken@gmail.com



お 申 込 書	お名前	ご住所	
	所属団体 (会社、学校名)	TEL	
	メールアドレス		
	■ご意見・ご要望欄		

※記載いただいた個人情報は当フォーラムの運営に関する業務以外使用いたしません。